

第1学年3組 国語科

単元名：とっておきのおはなしをしようかいしよう
「サラダで げんき」

指導者 川崎 真二

児童の願い

繰り返しのあるおもしろいお話を見つけて、学級の友だちに紹介したい。



ゴール

繰り返しのあるおもしろいお話を見つけて、学級の友だちに紹介する。

本単元で付けたい力

・場面の様子について登場人物の行動や会話に着目して、想像を広げながら読むことができる。

【読むこと ウ】

・繰り返しのあるおもしろいお話を見付け、紹介したいお話を選ぶことができる。

【読むこと カ】

言語活動

繰り返しのあるおもしろいお話を見つけて、学級の友だちに紹介する。

学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	・繰り返しの話のおもしろさを見つけて、登場人物の行動や場面の展開と結び付けて読んでいる。	・繰り返しの話のおもしろさを見つけて読んでいる。
【思考力】	・場面の様子について、登場人物の行動や会話に着目して場面と場面を関連付けて登場人物の思いを広げながら読んでいる。	・場面の様子について、登場人物の行動や会話に着目して登場人物の思いを広げながら読んでいる。
【自己理解】	・自分の読書活動について振り返り、繰り返しの話のおもしろさを見つけて読書することを読書活動に生かしている。	・繰り返しの話のおもしろさを見つけて読書をしている。

「課題発見・解決学習」の過程(全15時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
<p>課題の設定(2)</p> <p>○既習の「おおきなななぶ」「かいがら」を想起し、「サラダで げんき」との共通点を考え、繰り返しとおもしろさの関連に気付き、繰り返しのあるおもしろいお話を紹介するという学習課題を知る。</p> <p>・既習の学習を想起し、「サラダで げんき」の範読を聞き、既習のお話との共通点を考え、繰り返しとおもしろさの関連を考える。</p> <p>・繰り返しのあるおもしろいお話を見つけて、学級の友だちに紹介するという学習課題を確認する。</p> <p>・並行読書作品について知り、「さるじぞう」「すいかのたね」「だって だっぺのおばあさん」「はじめは や！」の4冊の中から、はじめに読みたいお話をグループの中で選ぶ。</p> <p>・教師による「おおきなななぶ」のモデルトークを知る。</p>	<p>繰り返しのあるお話の並行読書</p> <p>主体性</p>
<p>○ゴールの見通しをもち、学習の計画を立てる。</p> <p>・繰り返しのあるおもしろいお話を紹介するためには、どんなことが必要かを考える。</p> <p>・ゴールの見通しをもち、学習の計画を立てる。</p>	<p>主体性</p>

学 習 活 動		育成したい 資質・能力
<p>情報の収集（４）</p> <p>○登場人物や物語の設定（物語のはじめと終わり）を読む。 ・りっちゃんが、サラダを作ろうと考えた理由と、おかあさんは、最後どうなったかを読む。</p>	繰り返しのあるお話の 並行読書	思考力
<p>○サラダには、何が入っているのかまとめ、お話のおもしろさについて考える。 ・登場する動物達が薦めた材料は、どんなものかを見付ける。 ・動物の登場する順番の特徴や、動物達が薦めた材料と動物との関係について捉え、お話のおもしろさについて考える。</p>		思考力
<p>○動物達が薦めた食べ物を食べるとどうなるかをまとめ、お話のおもしろさについて考える。 ・動物達が薦めた物を食べるとどうなるのかマトリックス表にまとめ、食べた後の効果と動物との関係について捉え、お話のおもしろさについて考える。</p>		思考力
<p>○アフリカぞうと他の動物との言動を比較して、アフリカぞうの役割について考え、お話のおもしろさについて考える。 ・アフリカぞうの登場のしかたについて捉え、様子や気持ちを想像する。 ・アフリカぞうが断られてまでしたかったことについて考え、他の動物と比較しながらアフリカぞうの役割を考える。 ・サラダでげんきのおもしろさを紹介する。 【本時】</p>		思考力
<p>整理・分析（３）</p> <p>○「さるじぞう」「すいかのたね」「だって だってのおばあさん」「はじめは や！」の同一作品を選んだグループで読み取ったことを交流し、内容を整理する。 ・自分が見付けた繰り返しのおもしろさを各自でまとめ、同一作品を選んだグループで交流する。① ・交流したことをもとに、自分の考えを深めたり紹介の内容をまとめたりする。②（題名・登場人物・おもしろかったところと、その理由・絵）</p>		思考力
<p>まとめ・創造・表現（５）</p> <p>○繰り返しのあるおもしろいお話（「さるじぞう」「すいかのたね」「だって だってのおばあさん」「はじめは や！」）をグループで交流する。 ・繰り返しのあるおもしろい場面の絵を示しながら、題名・登場人物・おもしろかったところとその理由についてグループで交流する。 ・友だちの話を聞き、どのお話が読みたくなかったかを交流し、未読のお話を読む。①</p>		主体性
<p>○並行読書をしてきた繰り返しのあるお話の中から、とっておきのお話を選び、内容をまとめる。 ・題名・登場人物・自分が見付けた繰り返しのおもしろかったところと、その理由・絵についてまとめる。②</p>		思考力
<p>○並行読書をしてきた繰り返しのあるお話の中から、とっておきのお話を伝える。 ・題名・登場人物・自分が見付けた繰り返しのおもしろかったところと、その理由・絵について交流する。②</p>	主体性	
<p>振り返り（１）</p> <p>学びのモニタリング</p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。 ・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点（とっておきのおはなしを学級の友だちに紹介する）で、自らの学びを振り返る。 ・学習をきっかけに、自分の読書活動についてノートや作品を基に振り返り、読書範囲を広げていく。</p>	自己理解	